

## ● 経営事項審査試算表 ●

- 経営事項審査の点数計算やシミュレーションができます。

激変緩和措置の適用は、「P1」から「P8」を選ぶだけでそれぞれの結果を表示・印刷できます。

申請区分	建設工事の種類	総合評価 (P)	基準決算以前の決算 *1	基準決算	年平均	評価 (X1)	1級	2級	その他	評価 (Z)*2
* 特定	010 土ホ一式	811	0	459,590	151,167	763	1	2	2	715
* 特定	011 プレストレストコンクリート	748	0	0	569	1	2	2	2	715
* 特定	020 建築一式	786	0	210,000	70,000	683	2	2	1	777
	030 大工	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	040 左官	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	050 とび・土工・コンクリート	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	060 石	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	070 屋根	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	080 電気	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	090 管	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	100 タイル・れんが・ブロック	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	110 鋼構造物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	111 鋼構上部	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	120 鉄筋	0	0	0	0	0	0	0	0	0
* 特定	130 塗装	720	0	15,000	5,000	574	0	0	0	590
	140 しずんセツ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	150 橋金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	160 ガラス	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	170 塗装	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	0	678,590	226,167					

## ● 取引先マスタ、工事マスタのコード変更 ●

- 運用を開始して数年を経過すると「取引先コード」や「工事コード」の見直しをする場合があります。
- 導入当初は、連番でコードをつけていたが、外注先や材料の仕入先別にコードを整理したいという場合に威力を発揮します。

## ● 工事の入金管理 ●

- 工事の入金は、「完成工事未収入金」「未成工事受入金」が貸方に発生した場合に工事の入金とします。「現金」／「完成工事高」の仕訳も入金として集計できます。
- 工事入金一覧表で工事別の入金を管理できます。
- 工事別未収入金台帳は、取引先ごとの工事別の完成工事未収入金を管理します。(Pro、TSのみ)

## ● 日報入力による労務費の配賦ができます。(Pro、TS) ●

- 作業日報を入力することで、労務費を各現場別の配賦計算ができます。
- 配賦計算した結果から仕訳を自動作成することもできます。

## ● テキストデータの入出力 ●

- 建設財務のデータをテキスト・ファイル (CSV形式) に出力することができます。表計算ソフトで加工することができます。
- 他のシステムで作成したデータを所定のCSV形式に加工することで、そのデータを建設財務のデータとして取り込むことができます。

## ● 全帳票 A4用紙サイズへ対応 ●

- 用紙サイズの統一を推進する会社が増えてきました。
- 印刷時に「プリンタのプロパティ」を変更すれば可能ですが、現実にはプリンタのメーカーや機種ごとに指定の方法が違うので、**誰にでも簡単な操作ではありません**。パソコンに詳しくない人にも配慮し、プリンタの設定を変更をしなくても「A4」または「B4」の用紙サイズを指定するだけで、印刷できるようにしました。
- 「A4」サイズでは、文字が小さくて見づらいという場合には「B4」サイズの印刷もできます。

『簡単に用紙サイズを変えたい』という声から・・・

## ● 対応機器構成 (クライアント・パソコン) ●

対応OS	Windows98/Me/2000/XP	※ディスプレイは予算があれば20インチ以上で、1600×1200ドット以上表示可能なものを推奨します。(より多くの情報を表示できます)
CPU	クロック周波数1GHz以上	
メモリ	2.5GB以上	※データバックアップ用にDVD-RAMは対応しますが、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD-RWにはアドバンス建設財務から直接データのバックアップはできません。
ハードディスク	200MB以上の空き領域	
ディスプレイ	解像度1024×768ドット以上	
プリンタ	Windowsに対応したプリンタA4以上	
データバックアップ	光磁気ディスクやUSBメモリ等(容量100MB以上)のリムーバブル・ディスク	
CD-ROM	必須	